

2019年3月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

2月下旬に米下院でメディケア・フォー・オール（国民皆健康保険制度）法案が発表されたため、ヘルスケア・セクターの3月初旬のパフォーマンスは軟調でした。

3月のヘルスケア株は小幅高でしたが、S&P500指数をアンダーパフォームしました。

最もパフォーマンスが良かったサブセクターはライフサイエンス・ツール＆サービス、次にヘルスケア機器＆サプライでした。

市場インサイト

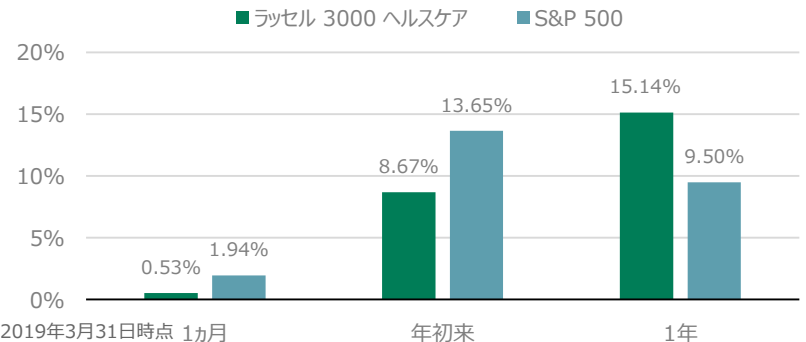
3月のヘルスケア株は小幅高でしたが、S&P500指数をアンダーパフォームしました。ヘルスケア株は引き続き、強力なイノベーションや、サービスに対する需要増、統合などを含む魅力的な長期トレンドから恩恵を受けています。しかし、これらの株は薬品価格や医療保険改革法（ACA）を取り巻く政治的リスクにさらされています。

2月下旬に米下院でメディケア・フォー・オール（国民皆健康保険制度）法案が発表されたため、ヘルスケア・セクターの3月初旬のパフォーマンスは軟調でした。現状では法案が可決される見通しではないものの、米国のヘルスケア・サービスや薬価制度の改革の可能性が先行き不透明感をもたらし、これがヘルスケア・セクターを幅広く圧迫しました。加えて、トランプ政権が再びACAの廃止を主張したことが、このセクターのリスクを目立たせました。

3月初旬にはアンダーパフォームしていたヘルスケア株ですが、それ以降はS&P500と同様に推移し、結局小幅高で月末を迎えました。セクター内ではパフォーマンスが二極化し、ヘルスケア・プロバイダー＆サービスは不確実性を背景に下落しましたが、ライフサイエンス・ツール＆サービスとヘルスケア機器＆サプライは、絶対リターンと市場全体に対する相対リターンにおいて、共に良好でした。製薬もプラスリターンとなり、ラッセル3000ヘルスケア指数をアウトパフォームしました。

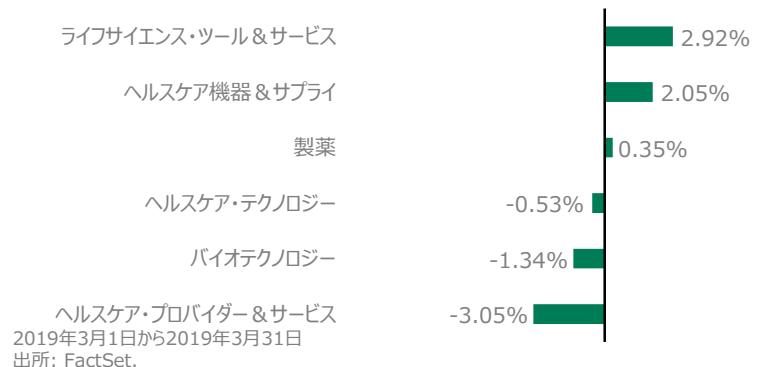
パフォーマンス・スナップショット

月次トータルリターン



2019年3月31日時点 1か月
出所: FactSet.

業種別超過リターン、対ラッセル3000ヘルスケア指数



国連の 持続可能な 発展目標 (SDG)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代層の健康を促進する」

インパクト・テーマ



革新的な治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

CRISPRとは：可能性と進歩の展開、シリーズその1

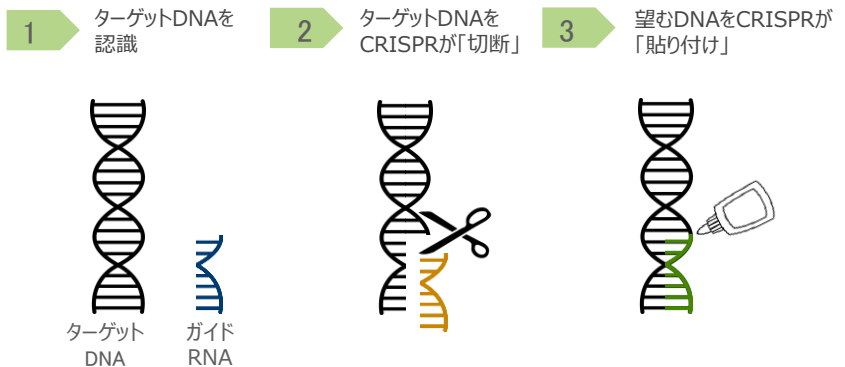
CRISPR（クリスパー）は革新的な技術であり、私たちの生命の要素そのもの、すなわち遺伝子を科学者が変えることを可能にします。他のゲノム編集技術と比較してはるかに安価で効率的、且つより効果的です。

今月のヘルスケア・マンスリー・レポートではCRISPRのしくみを説明し、その潜在的な用途についてお話しします。今後数回に渡って、CRISPRの具体的な用途と、現在開発中の様々な遺伝病や疾患の治療法をご紹介します。

この技術の歴史は、数十年前、日本の科学者たちが研究していた細菌の中にDNA配列の繰り返しを発見したことに始まります。短い定期反復配列のクラスター（clustered regularly interspaced short palindromic repeats）を略してCRISPRと呼ばれます。しかし、この発見の重要性は2000年半ばまで明らかになりませんでした。CRISPRは細菌DNAの免疫システムの一部であり、DNAを正確な位置で切断する、または組み換えるのに用いることができます。

CRISPRは、望ましくない遺伝子を切り取ることができる、一対のハサミに例えられます。しかし、実際はハサミのみならず、紙、テープまたは糊のような役割を果たすと言うほうがより正確でしょう。なぜならば、望ましくない遺伝子を切除するだけでなく、全く新しい遺伝子で置き換えることができるからです。このツールは基本的に、植物、動物、ヒトなど、全ての遺伝コードに遺伝子を追加したり削除したりするプロセスを、これまでのどのツールよりも遙かに正確かつ実行的に行うことができます。その結果、遺伝病の潜在的な治療法が見えてきます。

出所: Viviane Richter, "What is CRISPR and what does it mean for genetics?"
Cosmos, 2016年4月18日



注目銘柄：エディタス・メディスン

エディタス・メディスンは、疾患の原因となる遺伝子を修正することによって遺伝病をもつ患者の治療に取り組むゲノム編集テクノロジーの企業です。CRISPRテクノロジーに基いたゲノム組換えプラットフォームを開発しています。その研究プログラムには、免疫腫瘍学の人工T細胞療法その他、目や肺、血液疾患も含まれます。

エディタスによると、主に遺伝型の失明を対象にした研究は、米国と欧州における2000～5000人の患者に影響を与える可能性があります。さらに、同社の血液疾患の研究は、米国で年間10万人以上の入院患者がいる鎌状赤血球症およびベータ・サラセミア血液疾患の患者に影響を与える可能性があります。エディタスは、同社が開発したCAR-T細胞およびTCR-T細胞治療法で治療できる癌の範囲を広げることを目指しています。エディタス・メディスンは、私どもの目標としている社会的インパクト・テーマ（左端参照）のうち、癌を含む疾患に関する「革新的な治療法を提供する」を達成するのにふさわしい企業です。

著者



Michael Li, Ph.D.

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行うなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・
ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111
1-866-628-8826

330 Madison Avenue
New York, NY 10017
1-866-628-8826

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043
1-866-628-8826

2121 Rosecrans Avenue
El Segundo, CA 90245
1-866-628-8826

3 Garden Road, Central
Hong Kong
+852 3405 2600

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH
+44 20 7024 7080

167 Macquarie Street
Sydney, NSW 2000
+61 2 8667 3025

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。

したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2019年4月現在

ご購入時手数料 《上限4.32%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.1816%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会